

ジョブズコミュニティレポート 2023年7月号

## 高校生を募集した企業のうち採用できたのは75% —高校生採用が人材不足解消の有効な打ち手に?—

Q 直近1年間（2022年4月～2023年3月）の高校生アルバイトの募集・採用状況を教えてください。（%）

※高校生には高専生を含み、大学生には短大生を含めてご回答ください。

	高校生を募集				高校生募集	
	高校生を募集 採用できた	高校生を募集 採用できなかった	大学生のみ 募集した	学生は 募集していない	募集 した	採用 できた
全体 n=740	35.3	11.8	16.4	36.6	47.0	75.0
高校生募集						
飲食業 n=163	56.4		16.0	18.4	9.2	72.4
小売業 n=105	54.3		8.6	14.3	22.9	62.9
サービス業 n=112	33.9	10.7	20.5		34.8	44.6
医療・福祉関連業 n=73	27.4	11.0	5.5		56.2	38.4
製造業・建設業 n=108	22.2	12.0	10.2		55.6	34.3
人材サービス業 n=28*	17.9	10.7	14.3		57.1	28.6
運輸業 n=27*	14.8	18.5	3.7		63.0	33.3
その他 n=124	16.9	8.9	26.6		47.6	25.8

\*回答数nが30未満の場合は参考値として掲載

- 全体では、高校生を募集した企業は47.0%（「高校生を募集し、採用できた」と「高校生を募集したが、採用できなかった」計）、そのうち75.0%が「採用できた」と回答しました。アルバイトが多いと想定される飲食業や小売業で、高校生を対象にした募集も、採用ができた企業も多い結果になっています。
- 医療・福祉関連業と製造業・建設業では高校生募集をしている割合は飲食・小売業の約半分程度でした。資格が必要な業務も多いため、無資格の高校生を採用できない、といった事情もあるでしょう。しかし、18歳未満は22時以降の深夜勤務ができないことや、社会人経験がないことを理由に、高校生採用に積極的になれない企業も多いのではないのでしょうか。
- 弊社が行った「<学生版> 求職者の動向・意識調査2023」では、アルバイト探しの状況について「仕事が決まったので終了した」と回答した割合は、大学生61.6%に対し高校生は35.2%であり、高校生はアルバイトが決まりづらい状況がうかがえました。そのような状況もあり、本アンケートの結果のように、高校生募集をした企業は、採用できた割合が高いのでしょうか。
- 弊社サイトでは、高校生のアルバイト先としてはなじみの薄い介護施設の事例（アルバイトが見つからない高校生と、人材不足の職場）を紹介しています。「高校生だから」「学生だから」と一概に判断するのではなく、個人の意欲や個性をみて採否を決定することが、人材不足解消には欠かせません。高校生採用が人材不足解消の有効な打ち手になりうるか、ぜひ検討してみてください。

- アンケート実施期間：  
2023年6月16日(金)～6月22日(木)
- 有効回答数：740人
- 対象：人材インフォメールマガジン会員  
(主な会員は経営者、人事担当者)

- 本レポートに関するお問い合わせ先  
[jbrc@r.recruit.co.jp](mailto:jbrc@r.recruit.co.jp)
- その他のアンケート結果はこちらから  
[https://jbrc.recruit.co.jp/tag/tag\\_38.html](https://jbrc.recruit.co.jp/tag/tag_38.html)

※レポート内の数値は、集計結果の小数点第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100にならない場合があります